

カルタヘナ法に基づく栽培用種子等の輸入時の立入検査結果について
(トマト)

(1) 検査概要

検査対象：遺伝子組換えトマト全般

分析方法：リアルタイムPCR法（検出限界0.05%）

実施期間：令和4年4月1日～

(2) 検査結果概要

年度	検査件数	対象の遺伝子組換え体が確認された種子・苗の				
		件数	輸入元国・地域	品種名又は製品名	生産者	検出遺伝子
令和4年度	2件	0件	—	—	—	—
令和5年度	2件	0件	—	—	—	—
令和6年度	1件	0件	—	—	—	—
令和7年※	10件	0件	—	—	—	—
合計	15件	0件				

※第3四半期まで（令和7年4月～令和7年12月）の数字